

令和5年度  
児童相談所受付相談状況

高知県

## 全体の状況

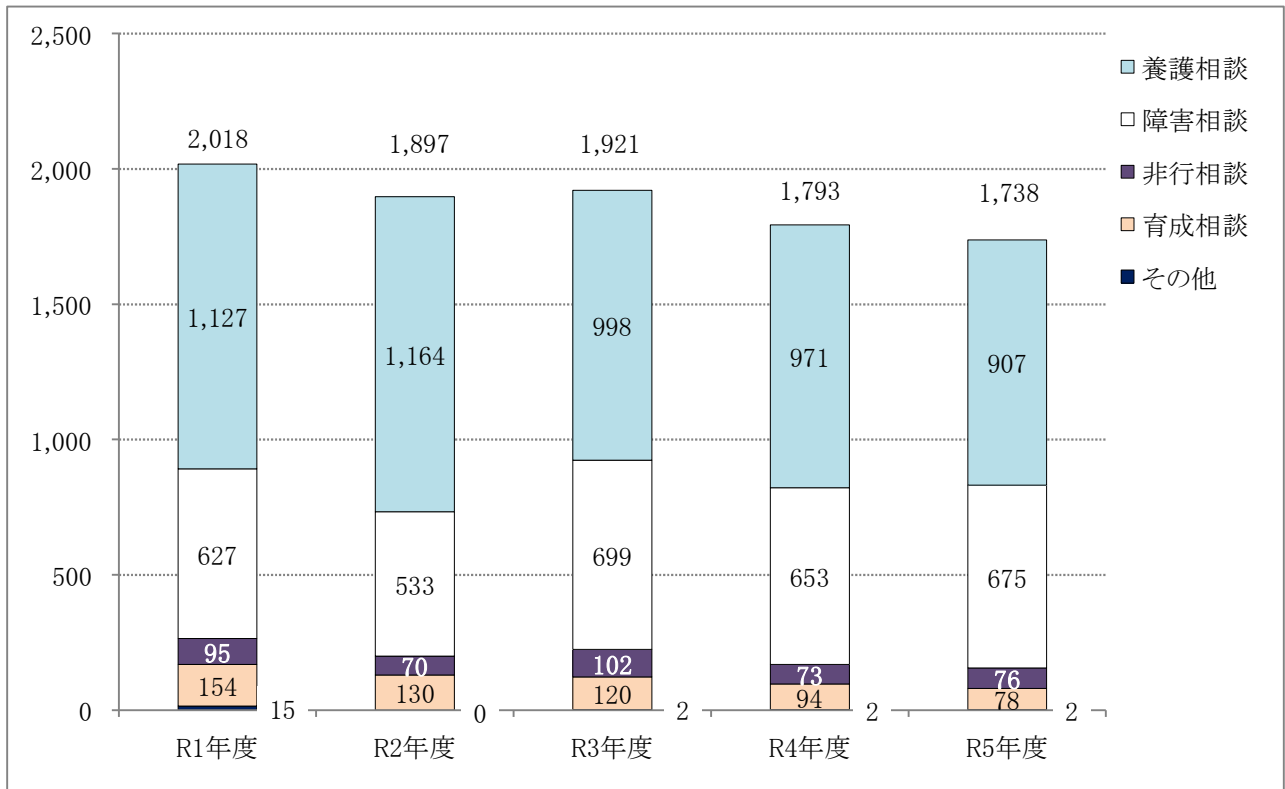
### ○ 相談種類別受付件数の年次推移

相談種別		R1	R2	R3	R4	R5	
高知県全体	養 護 相 談	1,127	1,164	998	971	907	
	うち虐待通告・相談件数	697	799	655	726	650	
	障 害 相 談	肢 体 不 自 由	4	3	4	3	
		視 聴 覚 障 害					
		言 語 発 達 障 害 等	19	24	28	22	15
		重 症 心 身 障 害	8	6	24	20	17
		知 的 障 害	553	469	594	566	620
		発 達 障 害	43	31	49	42	23
	小 計	627	533	699	653	675	
	非 行 相 談	ぐ 犯 行 為 等	49	36	56	37	19
		触 法 行 為 等	46	34	46	36	57
		小 計	95	70	102	73	76
	育 成 相 談	性 格 行 動	142	123	110	80	70
		不 登 校	10	4	7	6	3
		適 性	1	2	1	2	3
		育 児 ・ し つ け	1	1	2	6	2
		小 計	154	130	120	94	78
保 健 ・ そ の 他	15		2	2	2		
計	2,018	1,897	1,921	1,793	1,738		

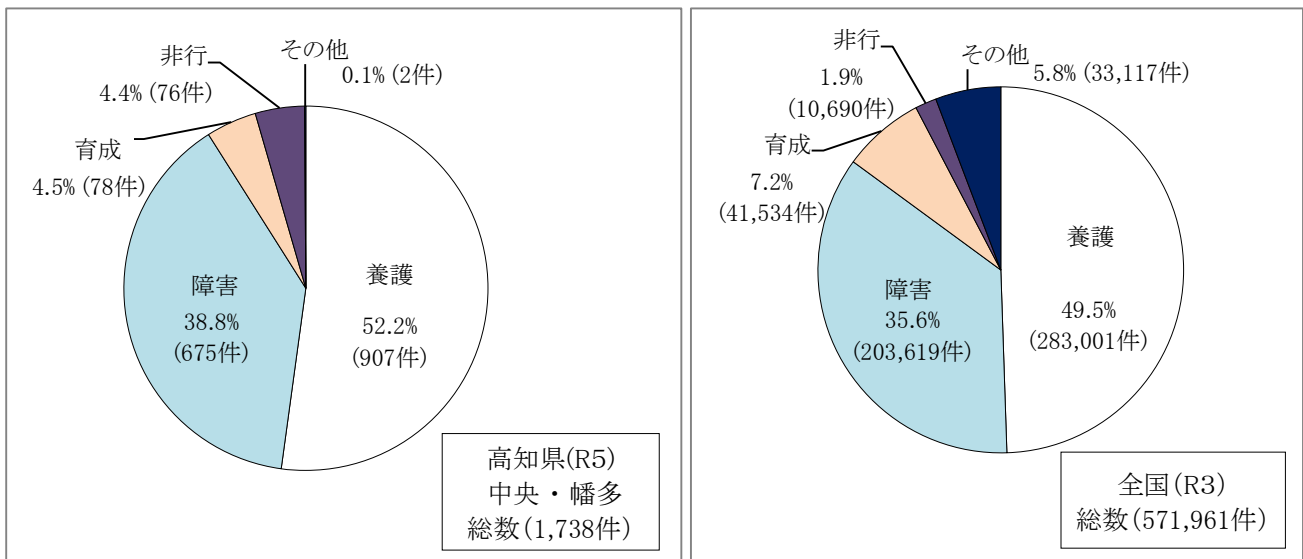
○ 相談種類別受付件数の年次推移(相談所別)

	相談種別	R1	R2	R3	R4	R5	
中央児童相談所	養 護 相 談	1,005	1,041	899	875	810	
	うち虐待通告・相談件数	614	722	591	649	584	
	障害相談	肢 体 不 自 由	4	3	4	3	
		視 聴 覚 障 害					
		言 語 発 達 障 害 等	3	3	4		
		重 症 心 身 障 害	6	5	24	20	16
		知 的 障 害	487	404	523	520	554
		発 達 障 害	20	8	26	14	6
		小 計	520	423	581	557	576
	非行相談	ぐ 犯 行 為 等	45	30	48	29	18
		触 法 行 為 等	45	33	45	36	56
		小 計	90	63	93	65	74
	育成相談	性 格 行 動	58	57	43	40	34
		不 登 校	6		5	3	1
		適 性	1	2	1		
		育 児 ・ し つ け	1		1	1	
小 計		66	59	50	44	35	
保 健 ・ そ の 他	6		2	2	2		
計	1,687	1,586	1,625	1,543	1,497		
幡多児童相談所	養 護 相 談	122	123	99	96	97	
	うち虐待通告・相談件数	83	77	64	77	66	
	障害相談	肢 体 不 自 由					
		視 聴 覚 障 害					
		言 語 発 達 障 害 等	16	21	24	22	15
		重 症 心 身 障 害	2	1			1
		知 的 障 害	66	65	71	46	66
		発 達 障 害	23	23	23	28	17
		小 計	107	110	118	96	99
	非行相談	ぐ 犯 行 為 等	4	6	8	8	1
		触 法 行 為 等	1	1	1		1
		小 計	5	7	9	8	2
	育成相談	性 格 行 動	84	66	67	40	36
		不 登 校	4	4	2	3	2
		適 性				2	3
		育 児 ・ し つ け		1	1	5	2
小 計		88	71	70	50	43	
保 健 ・ そ の 他	9						
計	331	311	296	250	241		

## ○相談種類別受付件数の年次推移



## ○相談種類別構成比の全国(R3)との比較



\*出典：厚生労働省『福祉行政報告例』

高知県 (件数)

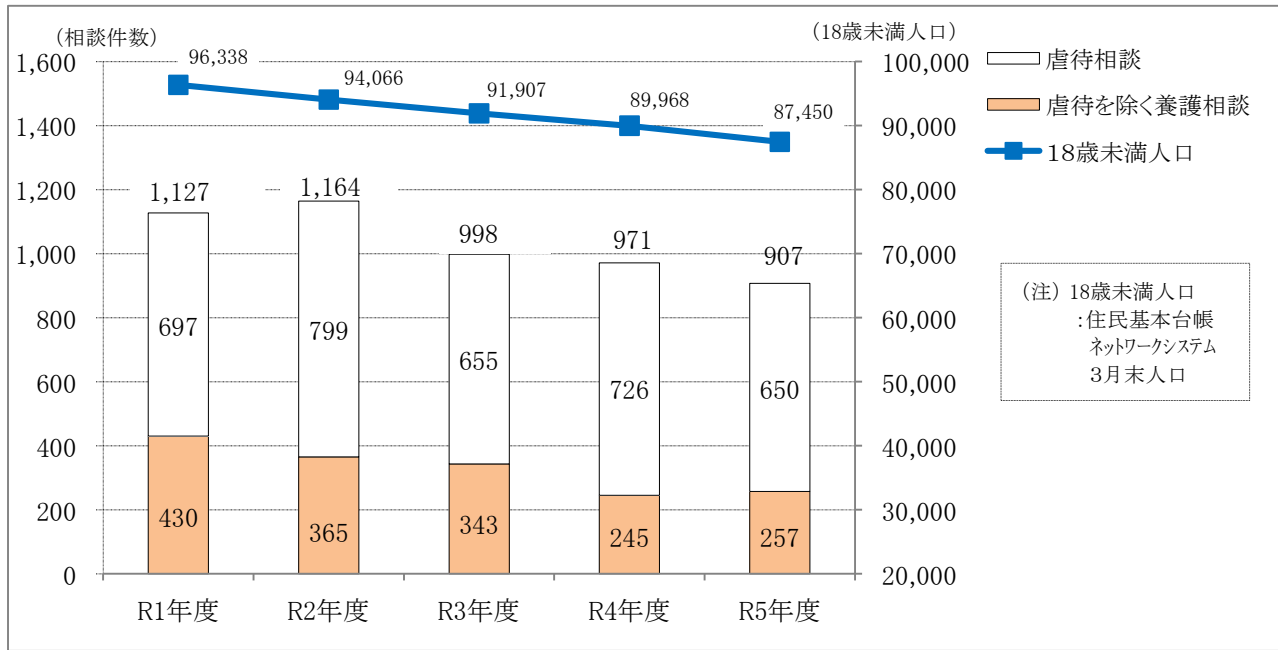
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
養護	1,127	1,164	998	971	907
障害	627	533	699	653	675
非行	95	70	102	73	76
育成	154	130	120	94	78
その他	15	0	2	2	2
計	2,018	1,897	1,921	1,793	1,738

全国 (件数)

	30年度	R1年度	R2年度	R3年度
養護	228,719	267,955	280,985	283,001
障害	188,702	189,714	162,351	203,619
非行	13,333	12,410	38,908	10,690
育成	43,594	42,441	10,615	41,534
その他	30,508	32,178	34,413	33,117
計	504,856	544,698	527,272	571,961

# 養護相談(虐待相談を含む)と非行相談の状況等

## 1 子ども人口と養護相談受付件数の推移



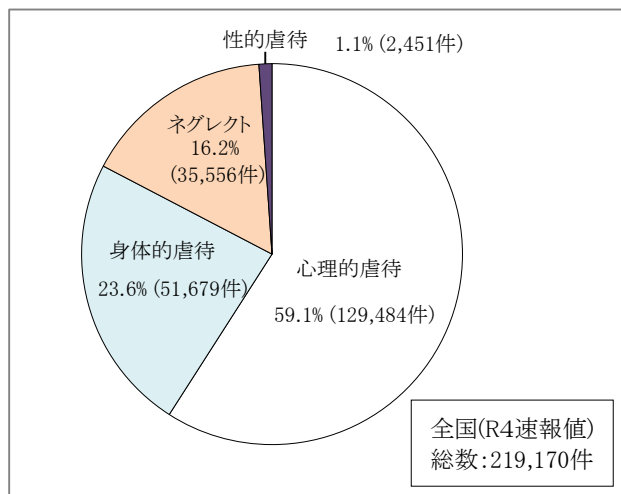
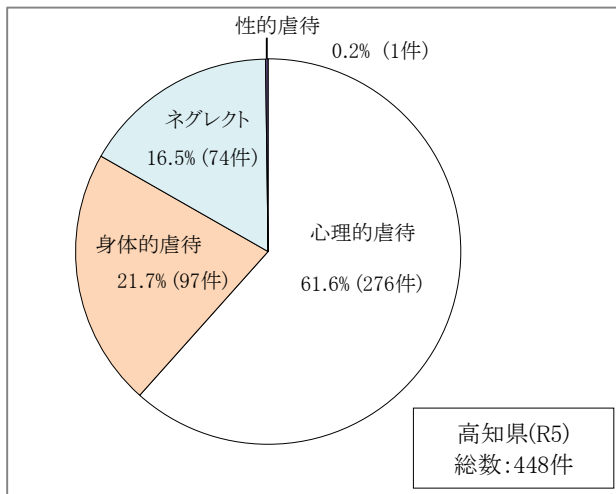
養護相談：養育困難（保護者の家出・失踪、死亡、離婚、入院、就労及び服役等）、迷子に関する相談、及び虐待相談（身体的虐待・心理的虐待・性的虐待・ネグレクトに関する相談）

## 2 児童虐待(令和5年度)

(1) 児童虐待相談対応件数 (※対応件数:相談受理後、調査し虐待と認定し対応した件数)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
受付件数	697	799	655	726	650
対応件数	458	583	452	501	448

(2) 虐待の種類別の構成割合



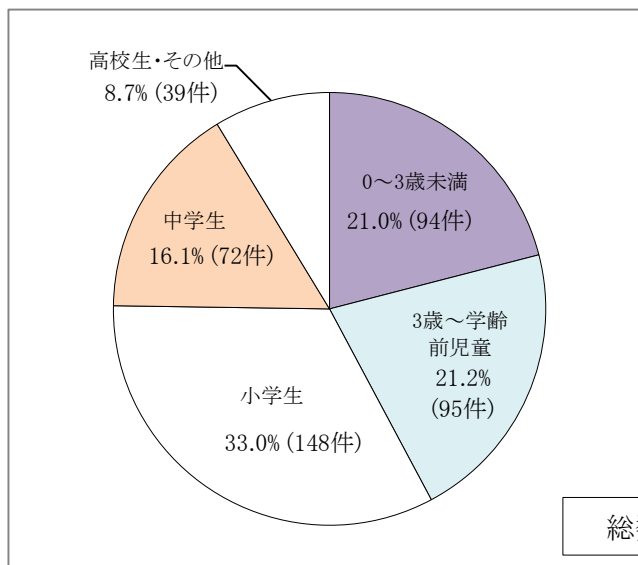
高知県(件数)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
心理的虐待	241	355	266	285	276
ネグレクト	125	88	68	61	74
身体的虐待	87	133	111	147	97
性的虐待	5	7	7	8	1
計	458	583	452	501	448

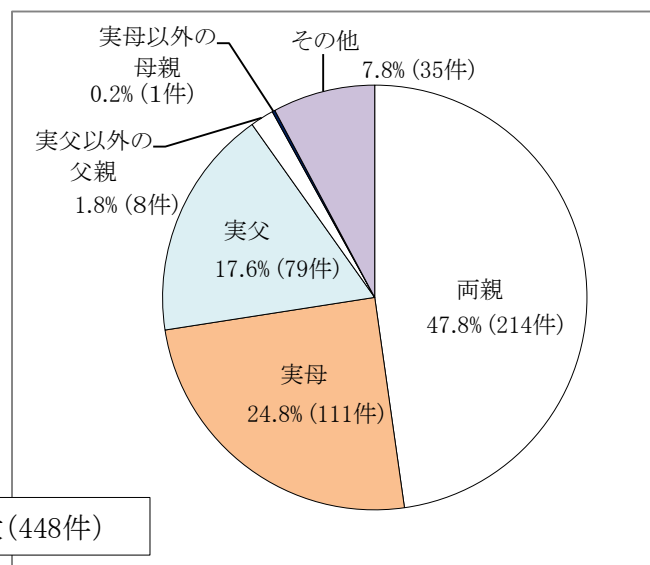
全国(件数)

	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
心理的虐待	88,391	109,118	121,334	124,724	129,484
ネグレクト	29,479	33,345	31,430	31,448	35,556
身体的虐待	40,238	49,240	50,035	49,241	51,679
性的虐待	1,730	2,077	2,245	2,247	2,451
計	159,838	193,780	205,044	207,660	219,170

(3) 被虐待児の年齢別構成割合



(4) 主たる虐待者



総数(448件)

(注)主たる虐待者の『その他』は、実母と内縁男性及びパートナー13件、実母の内縁男性及びパートナー9件、実母と祖母6件、両親と祖父3件、実父とパートナー、実母と祖父、祖父母、祖母各1件

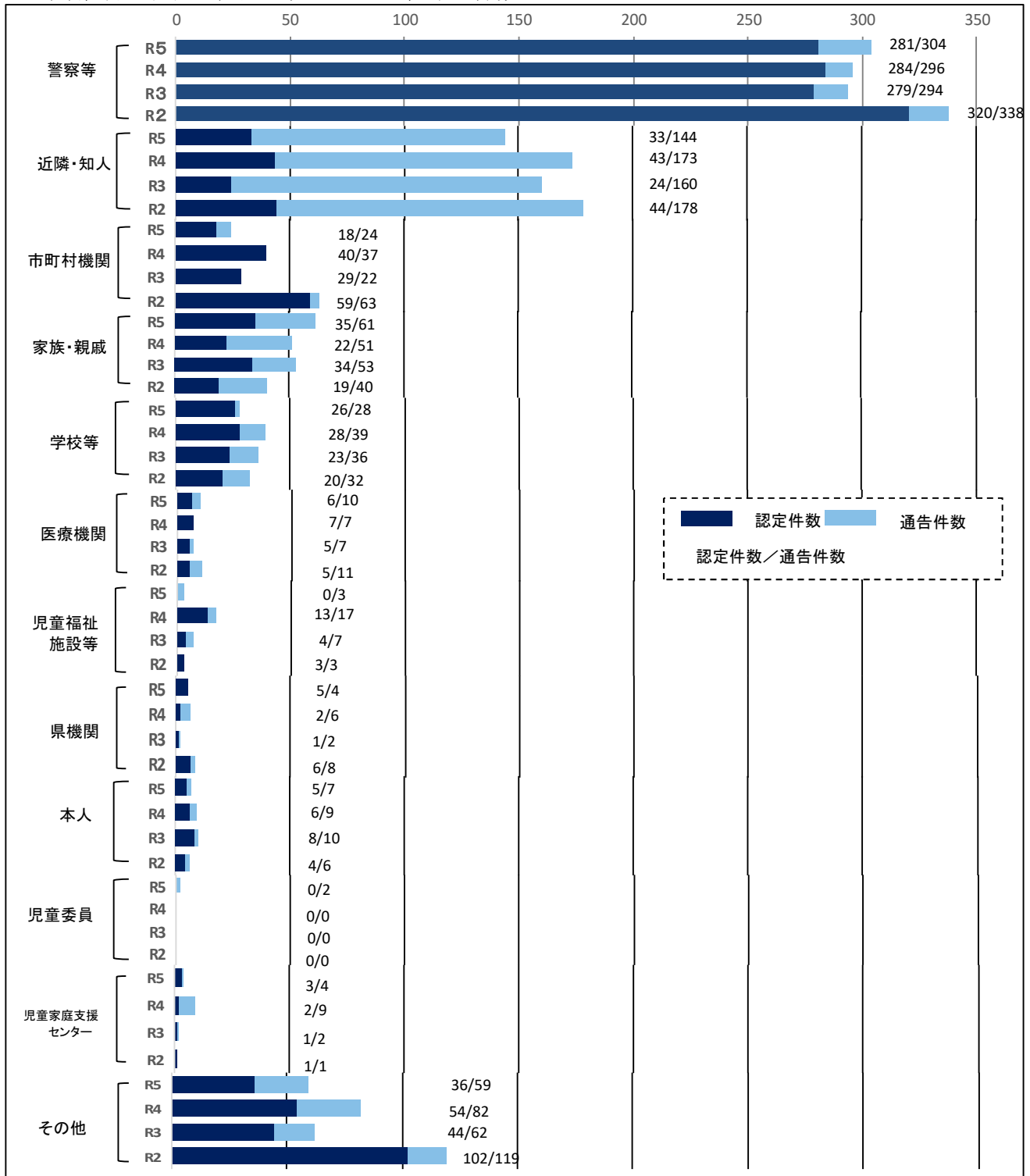
被虐待児の年齢別(件数)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
0～3歳未満	92	123	85	91	94
3歳～学齢前児童	103	124	98	118	95
小学生	155	215	159	169	148
中学生	71	81	74	83	72
高校生以上	37	40	36	40	39
計	458	583	452	501	448

主たる虐待者(件数)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
両親	176	245	218	212	214
実父	103	105	91	88	79
実母	125	162	104	156	111
実父以外の父親	17	26	21	8	8
実母以外の母親	2		4	2	1
その他	35	45	14	35	35
計	458	583	452	501	448

(5) 虐待通告及び認定・対応ケースの経路別件数

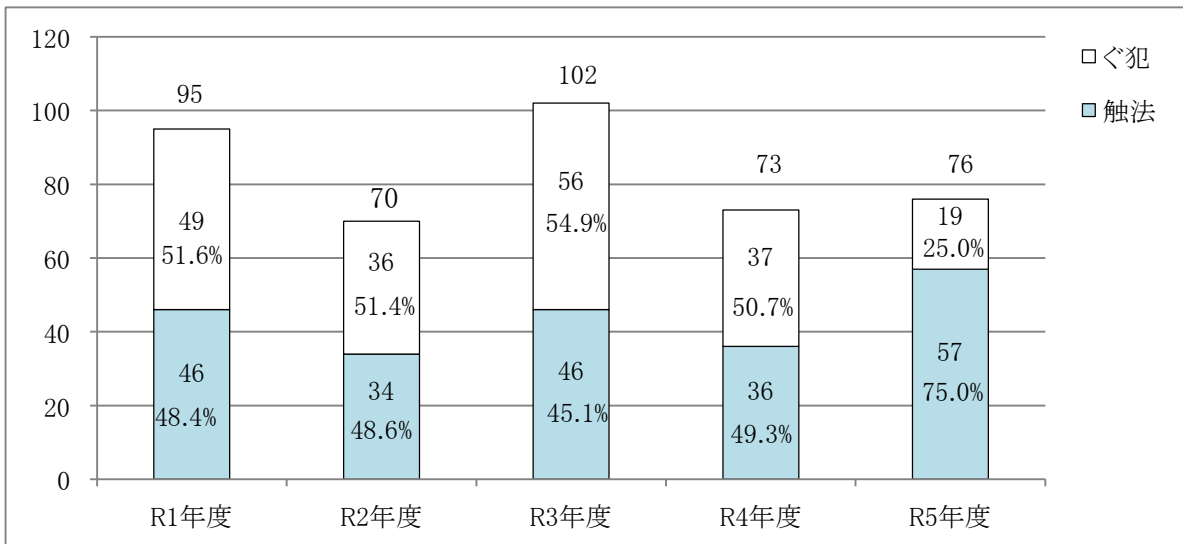


	警察等	近隣・知人	市町村機関	家族・親戚	学校等	医療機関	児童福祉施設等	県機関	本人	児童委員	児童家庭支援センター	その他	合計	
R5年度	認定	281	33	18	35	26	6	0	5	5	0	3	36	448
	通告	304	144	24	61	28	10	3	4	7	2	4	59	650
R4年度	認定	284	43	40	22	28	7	13	2	6	0	2	54	501
	通告	296	173	37	51	39	7	17	6	9	0	9	82	726
R3年度	認定	279	24	29	34	23	5	4	1	8	0	1	44	452
	通告	294	160	22	53	36	7	7	2	10	0	2	62	655
R2年度	認定	320	44	59	19	20	5	3	6	4	0	1	102	583
	通告	338	178	63	40	32	11	3	8	6	0	1	119	799

※グラフ(2)～(5)は、児童虐待として児童相談所に通告のあった650件及び児童虐待として対応した448件について分析したもの。  
 虐待認定・対応ケースの中には、前年度末に虐待通告があり、翌年度内に虐待認定したケース等がある。  
 ※『その他』は他県児相からの移管やきょうだいケース等で虐待認定したもの。

### 3 非行相談

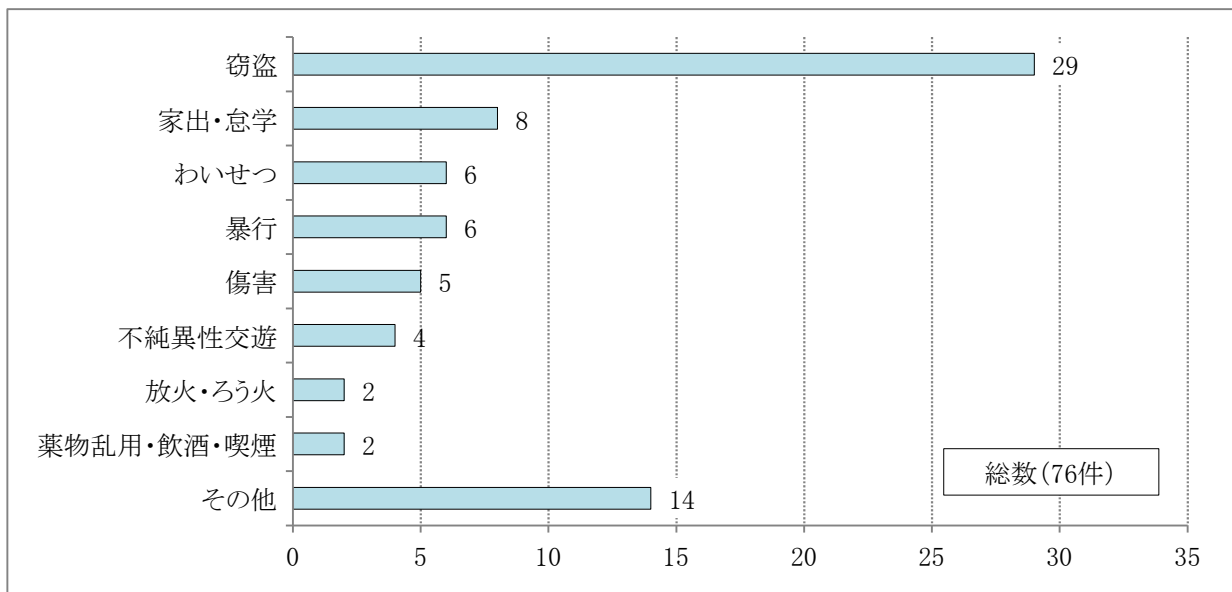
#### (1) ぐ犯・触法相談受付件数の年次別推移



(注) ぐ犯相談：虚言癖・家出・乱暴・飲酒・不純異性交遊等のぐ犯行為、問題行動のある子ども(ぐ犯少年)に関する相談。

触法相談：窃盗・傷害・放火等触法行為があったとして警察からの通告があった子ども(触法少年)や家裁から送致のあった子ども(犯罪少年)に関する相談。

#### (2) 非行相談の主訴別件数(令和5年度)



(注) 『その他』の内容：建造物侵入5件、情報提供4件、器物損壊、盗撮、威力業務妨害、盗品運搬、窃盗物無償譲り受け各1件

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
窃盗	24	19	17	29
家出・怠学	10	18	18	8
金銭持出	2	7	2	0
わいせつ	15	17	5	6
暴行	3	11	4	6
不純異性交遊	1	4	6	4
粗暴	0	3	2	0
傷害	2	0	5	5
放火・ろう火	1	4	0	2
虚言・反抗	1	1	1	0
薬物乱用・飲酒・喫煙	0	0	0	2
施設無断外出	1	5	0	0
恐喝・強盗	1	1	0	0
その他	9	12	13	14
合計	70	102	73	76



## 一時保護(委託)の状況

	R1年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度		
	一保	委託	計	一保	委託	計	一保	委託	計	一保	委託	計	一保	委託	計
虐待	80 (54)	69 (25)	149 (79)	123 (87)	69 (38)	192 (125)	70 (55)	50 (27)	120 (82)	98 (64)	53 (19)	151 (83)	96 (66)	62 (17)	158 (83)
その他	109 (28)	118 (6)	227 (34)	68 (21)	94 (19)	162 (40)	126 (44)	119 (5)	245 (49)	88 (30)	94 (4)	182 (34)	96 (14)	93 (1)	189 (15)
計	189 (82)	187 (31)	376 (113)	191 (108)	163 (57)	354 (165)	196 (99)	169 (32)	365 (131)	186 (94)	147 (23)	333 (117)	192 (80)	155 (18)	347 (98)

※年度内に一時保護を開始した件数

※( )は、職権保護数で内数